

松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト 2020 応募用紙

【締切:令和 2 年 1 月 14 日】

令和 年 月 日 提出

【応募用紙記載にあたっての留意事項】

- 文字のフォントは 10.5 以上で記入してください。
- 各項目の分量は、最初の枠より増減してもかまいません。(ただし、合計5ページまでを上限とします。)
- 本シートや添付いただいた資料は返却いたしません。
- その他の注意事項については、本コンテストホームページをご覧ください。

応募部門 (どちらかに○をつけて下さい)	ビジネス活用部門	学生部門
----------------------	----------	------

応募者

フリガナ			
氏名 または 団体名・グループ名			
フリガナ			
※団体・グループの場合のみ 代表者の氏名			
応募者のプロフィール 応募団体・グループの 概要 ※団体・グループの場合は、構 成員の氏名、人数もお書き下 さい。	※5～12 行程度		
応募者、または代表者 の連絡先住所	〒 ー		
電話番号		E-mail	
受賞した場合、プランの HP 等への公開可否 (どちらかに○をつけてください)	可 ・ 不可		

(アンケート)

このビジネスプランコンテスト開催を何で知りましたか？ ※複数回答可

<p>① 松江市メールマガジン、HP ② しまね OSS 協議会からの案内、HP</p> <p>③ 松江オープンソース活用ビジネスプランコンテストの公式HP ④ チラシ</p> <p>⑤ 関係者からの応募案内 ⑥ facebook</p> <p>⑦ ネットニュース・メディア(名称:)</p> <p>⑧ オープンソース関連イベント (名称:)</p> <p>⑨ その他 ()</p>
--

1. ビジネスプランの名称等

応募部門 (どちらかに○をつけてください)	<div>ビジネス活用部門</div> <div>学生部門</div>
ビジネスプランの名称	
ビジネスプランの概要	※誰の、どのような課題や欲求を、どのような方法で解決・満たすことで、誰から対価を得るプランなのかを150字程度で簡潔に記入してください。
ビジネスプランの着手等 (いずれかにチェックしてください)	<div> <input type="checkbox"/> 事業として着手している(開始時期: 年 月頃) 今コンテストへのした機能・内容等を記入してください※募集要項「3. コンテスト内容」参照応募にあたり、付加 </div> <div> <input type="checkbox"/> 事業として着手予定(開始予定時期: 年 月頃) </div> <div> <input type="checkbox"/> アイデア段階 </div>

2. ビジネスプランを思いついたきっかけ・目的

※プランを思いついた時期、社会的背景や問題意識を踏まえ、誰の何が課題になっているのか、またはどのような潜在的な欲求があると考えているかを、可能な限り数値等を用いて具体的に記入してください。

※5～7 行程度

3. ビジネスプランの内容

※①どんな商品・サービス(基本的な機能)を提供するのか、②想定する具体的な顧客・ターゲットのイメージ(年代・性別・地域等・その市場規模)、③商品・サービスをどのように(仕組み・価格・広告)販売・提供するのか、④オープンデータを活用する場合は何をどのように活用するのかを、図表等を用いて分かりやすく記入してください。

※15行～25行程度

4. ビジネスプランの優位性及び市場動向

※考えた商品・サービスと競合する商品・サービスの有無や、それらにない特徴や機能があるかどうか、市場動向・市場規模、将来性等を踏まえながら、応募プランの優位性・セールスポイント(商品の購入者やサービス利用者にとってのメリット等)を記入してください。

※10～15行程度

5. オープンソースの活用

※オープンソースをどのように活用して応募プランを実現させるかを、具体的なソフトウェアやシステムを提示しながら記入してください。

※5～7 行程度

6. 応募プランにおける課題、リスクと回避方法、必要な支援等

※応募プランを実施する上での課題は何か、抱えているリスクとその回避をどのように想定しているか、またこのプランを実施するにあたり、必要な支援(ヒト・モノ・技術・ノウハウ等)を記入してください。

※5～10 行程度

7. 事業開始時に必要な資金

※プランを実行する上でどのくらいの資金が必要か、その根拠と調達方法について記入してください。

金額	_____ 円
根拠	※4 行程度
調達方法	※4 行程度

8. 収支計画

※商品・サービスの価格や販売する数量など、計算する要素の妥当性を考慮して記入してください。

		1 年後	2 年後	3 年後
売上高 ①				
売上原価(仕入れ等) ②				
必要経費計 ③				
(内訳)	－人件費			
	－賃料、光熱費			
	－設備費			
	－			
	－			
	－			
差引利益 (＝①－②－③)				
【計算方法】※商品・サービスの価格、販売数量など、計算要素は妥当な数値を用いてください。				

9. 将来イメージ

※実際にこのビジネスプランを遂行した場合に、将来はどのようなになっているか。5 年後の事業イメージ、売上規模、従業員規模、進出地域、発展可能性等について、記入してください。

※7 行程度